

平成 30 年度

定例監査の結果報告書

匝瑳市監査委員

会 計 課

第1 監査の概要

1 監査の実施日

平成30年9月25日

2 監査の対象機関

会計課

3 監査を実施した監査委員氏名

篠原 一郎、佐藤 悟

4 監査の対象事項及び範囲

平成30年度（平成30年7月31日現在）における財務に関する事務の執行及び事業の管理状況

5 監査の目的

監査対象機関の財務に関する事務の執行及び事業の管理が合规性、経済性、効率性及び有効性の観点から適正に執行されているかを主眼として、公正で合理的かつ能率的な行政運営の確保に資することを目的とした。

6 監査の方法

監査対象機関から事前に提出を求めた資料に基づき、補助職員による資料の照合や確認等の審査をし、監査当日には監査対象機関の長から説明を受け、関係職員に対して質疑等を行い、監査を実施した。

7 監査対象機関の状況

(1) 所管事務

現金・有価証券の出納及び保管、小切手の振出し、歳入歳出決算の調製、現金及び財産の記録管理、県税の徴収払込み、指定金融機関等の指導・監督・検査、支出負担行為の確認及び支出命令の審査、調定及び納入通知の審査等に関する事務を行っている。

(2) 予算の執行状況（平成30年7月31日現在）

歳 入

単位：円、%

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
898,000	19,013	19,013	0	2.1	100.0

歳 出

単位：円、%

款	予算現額 a	支出負担行為額 b	支出済額 c	予算残額	執行率
総務費	2,170,000	1,808,698	699,100	361,302	83.4

第2 監査の結果

予算の執行及び事務処理については、おおむね適正であると認められた。